

大日本印刷 携帯向け書体「秀英横太明朝」

check UP
出足快調!?

※顔の表情は売れ行きを示す

大日本印刷の携帯電話向け書体「秀英横太明朝」が好評だ。創業初期の明治時代に開発した独自書体をもとに、携帯や電子看板など背景が光る媒体でも読みやすいよう改良した。表示フォントのライセンス販売は5月下旬に始めた。東芝やパナソニックモバイルコミュニケーションズが採用しているが、その他の携帯端末メーカーやコンテンツ配信各社からも引き合いが強まっているという。

大日本の「秀英体」は明朝体、ゴシック体や行書体など様々な字体で構成しているが、一番評価が高いのは明朝体。流れるような筆脈と緊張感ある細い横線が特徴で、岩波書店「広辞苑」や新潮社「新潮文庫」などが採用している。ただメールや電子書籍など携帯画面で文字を読む機会が増えたため、門外不出の秀英体を携帯端末メーカーやコンテンツ配信企業などが使いやすい形状にしてライセンス供与することにした。

デザインで大きく変えたのは横線。デ

発光画面も読み取りやすく

イスプレーのように発光する画面で表示した場合、きゃしゃな横線はかすれたり、薄くなったりして読み取りにくかった。そこで「秀英明朝体」独特のしなやかな筆の

はらいなどは生かしつつ、漢字の横線を太くした秀英横太明朝をリムコーポレーション（浜松市、竹塚直久社長）と共同開発した。

同書体を搭載した携帯端末で閲覧できる。今後も端末メーカーのほか電子書籍などを配信しているコンテンツ企業へ提供するほか、電子看板などほかの表示媒体への展開も視野に入れている。（た）

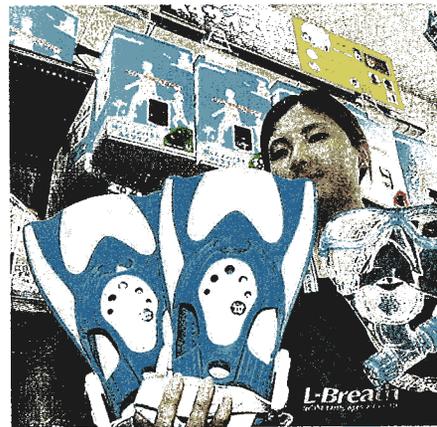
商品データ

- ▶商品名 「秀英横太明朝」
- ▶発売日 2009年5月下旬
- ▶利用料金 導入形態ごとに異なる

本文 9846

お久しぶりです。お元気ですか？新しい携帯を買いました。画面がきれいで文字も見やすく気に入っています。☺
はじめてケータイ小説を読みましたが面白かったです。☺

に買っていくという。素材や形状も工夫している。フィン是一般的な製品に比べ面積、長さともに約半分。レンズも耐衝撃性が高いプラスチックのポリカーボネートを採用し、ガラス製の自社製品より約4割軽くした。収納しやすいよう、シノノケルは柔軟性のある素材で作ってある。



フィンなど小型軽量化したタバ「旅行用スノーケリングセット」
京都豊島区のエルブレス池袋西口

小学館のアウトドア雑誌「BEIPAL」の酒井直人編集長の話 自然回帰志向の高まりからか、若い女性を中心に最近、余暇をアウトドアで楽しむ人が増えている。キャンプ場がサービスを向上させているのも一因だろう。



遊泳セット

重